

総合防犯警戒員配置事業【広島県】

事例紹介

緊急雇用創出事業 【治安・防災分野】

当社は長年にわたり、安全産業を支えるのは優れた人材であるという決意の下に事業を行ってきました。

今回の総合防犯警戒員業務を実施するにあたって、失業者の方を雇用した後、きちんとした社員教育を実施することで、地域の皆さまに頼りにしていただけるような存在になることを目指して業務を実施しております。



株式会社コアズ
広島支社長
宅重忠秋さん

事業概要

振り込み詐欺被害防止のため銀行等の店舗外ATMの警戒・広報啓発活動を行うと共に、その他犯罪情勢に応じて、防犯パトロール等の警戒活動や広報啓発活動等を実施する。

事業区分

委託事業
(広島県)

新たな
雇用創出数

37人



広島県

県内全域で実施

事業費

約7,250万円
(平成21年度)

事業の開始

平成21年5月～

地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)
広島県0.54倍(季節調整値)

業務内容

○振り込み詐欺被害防止活動

スーパー等の銀行店舗外ATMでの振り込み詐欺警戒活動及び広報啓発活動

○ひったくり防止活動

ひったくり多発地域での警戒活動及び広報啓発活動

○自転車盗難防止活動

JR駅駐輪場等での広報啓発活動

○子どもの見守り活動

通学路での警戒活動及び広報啓発活動



街頭キャンペーン開会式

活動状況

県内各地を巡回し、1ヶ月間に5万人以上の県民の方に対して啓発活動を行っています。



警戒員リーダー
舞田 節男さん

今までの仕事と違って、屋外での仕事なので悪天候の時などは大変なこともあります。人の役に立っているという、やりがいを感じます。



株式会社コアズ
総括責任者
望月 泰宏さん

振り込め詐欺やひったくりなど、弱者を狙った犯罪は後を絶ちませんが、地域の皆さまが安心して生活できる社会を実現する力になりたいという思いで、業務に取り組んでいます。

住民の方からの「ご苦労様」「お疲れ様」といった暖かい言葉が励みになっています。



最初は、ぎこちなかった声かけ運動も、すっかり板に付いてきました。



今後の課題



広島県警察本部
生活安全企画課
宇城警部補

広島県では、「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動を展開中であり、その結果、刑法犯認知件数は、犯罪発生時のピーク時である平成14年と比較して大幅な減少傾向にあります。

しかしながら、ひったくり事案の急増、また振り込め詐欺などの悪質な犯罪や、子どもが被害者となる凶悪犯罪等が未だに発生しており、犯罪の減少に見合う安心感をもたらすまでには至っていません。

このような状況を踏まえ、総合防犯警戒員に対して、適時適切な情報提供を行い、県民の皆様の犯罪被害防止のため、効果的な運用を図っていきます。

事例紹介

緊急雇用創出事業 【治安・防災分野】

食品表示監視強化事業 【佐賀県】

事業概要

県内の食品製造事業者及び販売店等を対象に監視・指導を実施し、県内で製造・販売される食品の表示の適正化を推進する。

職員募集基準

- ・ 事務処理能力よりも、就職の困難性など緊急雇用の趣旨を優先する独自の採用基準を設定
- ・ パソコン等の基礎的な能力がなくても採用し、実務を通じた訓練によりスキルアップを図る

雇用創出数

20名(6箇月×2期)

事業費

2,026.5万円(H21年度)

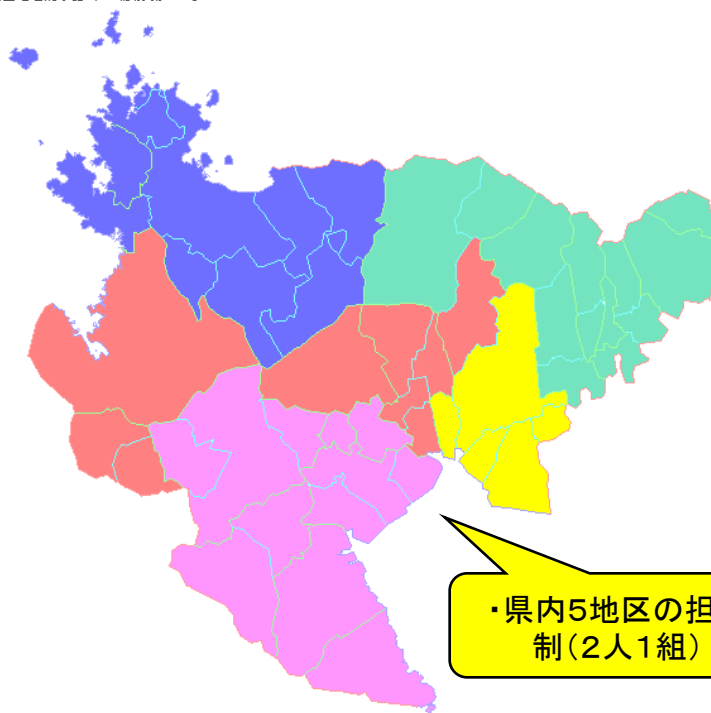
事業開始

H21年3月～

業務内容

- ・ 食品販売店の巡回・適正表示の指導
- ・ 食品表示110番情報(通報)に基づく立入調査

国土地理院承認 平14総審 第149号



- ・ 食品表示に関する法制度や知識の習得
- ・ 表示率アップに向けた企画会議の開催、啓発ツールの作成
- ・ 全員にパソコンを配置(20名中15名が初心者と同等レベル)

- ・ 業務を通して対人折衝能力が向上
- ・ 報告書・資料作成など、実務を通してパソコン操作能力が向上
- ・ 研修会や企画会議を通して、知識や企画力が向上

3名は経験を生かし他業務へ転向。
1名は再就職の内定あり(雇用期限後)

・ 県内5地区の担当制(2人1組)

食品表示監視員の活動状況

スーパーの調査



鯛の刺身の表示は適正です。魚のアラに名称がない。表示率Bランクですね。

企画会議・発表会



・表示率が悪い個人商店の表示率を上げるためには、粘り強い指導が必要。
・指導だけでなく、表示方法を具体的に提案することも必要ではないか。



今月の目標は、スーパーを重点的に調査し、表示率を100%にする。スーパーについては、ほぼ目標達成。次回は、個人商店等を強化する必要がある。

○監視員の感想

- ・ 人生をあきらめかけていたが、採用してもらい生きる希望が持てた。
- ・ 触ったこともなかったパソコンを操作できるようになり、自信がついた。
- ・ 調査での対人折衝や、発表会でのプレゼンテーションなど、今まで経験したことがないことが経験できて成長したと思う。
- ・ 監視員としての経験を活かして、次のステップに進んでいきたい。

緊急雇用犯罪多発地域安全パトロール推進事業【大分県：大分市・別府市・中津市】

事例紹介

緊急雇用創出事業 【治安・防災分野】



《 いざ！出発の様子～H21.5.1 》

私たち「犯罪多発地域安全パトロール隊は、安全で安心して暮らせる大分県を実現するため、子供や女性を守るためのパトロール活動や、自転車盗をはじめとする街頭での身近な犯罪を抑止するための環境整備活動など、隊員が一丸となって実践していきます。



(株)日公警備保障
隊長 小西 博史さん

事業概要

警備業者に業務委託し、乗り物盗等の県民に身近な犯罪や子供に対する声かけ事案等を未然防止するためのパトロール活動、JR駅駐輪場での環境整備活動等を行い、県民の体感治安の向上を図るもの。

委託先

株式会社 日公警備保障
(大分市・別府市)
株式会社 イズミテクノ (中津市)

新たな 雇用創出数

58人

事業費

7,463.8万円(平成21年度)

事業の開始

平成21年5月～

中津市

大分県

別府市

大分市



地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

大分県 0.48倍(5月季節調整値)

業務内容

駐車(輪)車両に対するカギかけの有無の点検と、カギかけ、ツーロック、防犯登録の呼びかけ

JR駅駐輪場等での利用者に対する防犯指導やマナーアップの呼びかけ、駐輪場の環境整備

小・中学校通学路における子供見守りパトロールや夜間帰宅中の女性等に対する警戒パトロールや防犯指導

振り込め詐欺被害防止のための、ATM警戒活動



「気をつけて帰るんだよ」
「人へ声をかけるのは、須藤さん(左)と宗岡さん」

《 子供見守りパトロール風景 》

事業に携わる隊員の皆様((株)日公警備保障)



「小学生との触れ合い、コミュニケーションが多くなりました。今後も、子どもの安全のために、見守りパトロールを頑張ります。」

園田 眞砂雄さん(58)



「今では、地域の高齢者の方々や、小学生までもが頑張ってくださいと声をかけてくれます。地域の役に立っていると実感できる仕事です。」

須藤 泰彦さん(32)



「JR駅駐輪場では随分駐輪マナーが良くなりました。マナーの悪い利用者が、私たちの声を聞いてくれて、駐輪場がきれいになるのは嬉しい。」

藤川 峻さん(26)



挨拶に行った時、「校長先生を始め、先生方から『本当に助かります。ぜひお願いします。』と言われる、頼りにされていると実感しました。」

山下 賢二さん(36)

《地元新聞でも大きく期待の記事》

1日の勤務を紹介します

7:30 9:00 10:00 12:00 13:00 16:00

自転車 防犯 指導 (JR駅)	防犯 環境 整備	大型店等 駐車場 警戒	休憩	通学路 パトロール
--------------------------	----------------	-------------------	----	--------------



《防犯環境整備風景》



地域の安全・安心を
守ります！

13:00 15:00 18:00 19:00 21:30

大型店等 駐車場 警戒	防犯指導 (JR駅) 通学路 パトロール	休憩	子ども・女性 被害防止 活動(JR駅 周辺等)
-------------------	-------------------------------	----	----------------------------------



《通学路パトロール風景》



学校との情報交換も大切です！

当学校は市内中心部にあり、校区内では早朝から夜遅くまで人通り・交通量とも絶えず、若者が夜間に校庭に入り、ゴミを散乱させて帰ったり、浮浪者がトイレで寝ていたりということもありました。また、通学路でも不審者が出没するという情報があり、パトロール隊の皆様の機動力あふれる安全活動に対し、先生方はもちろん、地域の防犯パトロール隊の皆さんも本当に心強く感じております。おかげさまで、大きな事件・事故はありません。

大分市立金池小学校 教頭 仲元 研二

仕事と安全 守ります

県警が6240万円の緊急事業

